

# 薬剤部のご紹介

## ◀ 薬剤部基本理念 ▶

私たち薬剤師は医療チームの一員として専門的知識に基づいた安全で適切な薬物療法の提供に貢献します。さらに『この病院では最も大切な人は患者様である。』を基本とし、思いやりの心を持ち、患者様のQOL(生活の質)を高めることに寄与いたします。患者様の病状の軽減に役立つよう、調剤や服薬指導(薬剤管理指導)を行なっています。お薬の飲み方や、お薬についての質問などお気軽にご相談ください。

## お知らせ

### ■ 外来患者さまへのお知らせ

一般外来の患者さまは原則として病院外の保険調剤薬局でのお薬交付となっております。

#### 【一般外来患者さま・院外処方】

受診後、外来FAXコーナーにてご希望の調剤薬局へ処方箋をFAXいたします。このことにより、患者さまに調剤薬局でお薬の出来上がりをお待ちいただく時間を短縮できます。FAXせずに処方箋を直接ご希望の調剤薬局へお持ちいただくことも可能です。

#### 【一般外来患者さま・院内処方】

受診後、算定等をお済ませになってから薬剤部へおいでください。

### ■ 保険調剤薬局さまへのお知らせ

本院では原則として、院外処方箋についても院内採用医薬品のみの処方を行うことになっています。

(ただし、診療上やむを得ず採用品目以外の処方をおこなうことがあります。)

## 業務内容

### ■ 調剤業務

- ◆ 薬剤部の仕事は、主に患者様が服用されるお薬の調剤を行っています。
- ◆ 医師が、患者様の病状にあわせて薬を処方し、薬剤師が調剤を行います。
- ◆ 患者様が服薬しやすいように、希望に合わせて調剤しています。

以下のようなサービスも提供できますので、要望があればお申し付け下さい。

- ◆ 袋に、名前、用法、薬剤名を印字することもできます。
- ◆ 患者様のプライバシーを考慮して名前、薬剤名の印字を外すこともできます。

写真のように上から名前、用法、薬剤名の順に印字されます。



印字例

## ■ 薬剤管理指導業務

薬剤管理指導(服薬指導)とは、入院されている患者様を対象に、投与されている薬について総合的な管理を行うことです。

当センターは精神科ということもあり、指導を行う上で一般病院に比べ患者様の状態や家族の方の理解など配慮すべき点もあります。薬剤管理指導を行うことにより、患者様が納得し、安心して安全に、服薬を継続していただけるよう努めています。

### 目 的

- 1 服薬率を高める。
- 2 副作用の発現防止やその早期発見をする。
- 3 薬に対する患者様の不安を解消する。
- 4 患者様の治療への参加意識を高める。
- 5 医師・看護師が必要とする医薬品情報を提供する。

### 内 容

- 1 薬剤師が直接患者様のところへ出向き、服用されているお薬の用法、薬の効果、注意事項などを説明します。(下記図の様な説明書をお渡しします)
- 2 患者様より、お薬の効き具合や副作用をお聞きし、不安の解消や患者様の治療の参加意識の向上に努めます。
- 3 服用されている薬のリスト(薬歴)を作り、お薬の飲み合わせ(相互作用)が良いかチェックします。
- 4 患者様が必要とされるお薬の情報を出来る限り提供いたします。


**テスト太郎** 様のお薬の説明書です☆ 56歳 2か月

他の病院、診療所にかかる時、または薬局でお薬をお求めになるときはこの用紙を見せて下さい。

ID No 0000 受付番号 調剤ID 20XX年X月X日

---

**1. カルスロット錠20(淡橙黄)**

	起床	朝	昼	夕	寝前
		1			錠

1日1回朝食後 14日分


記号 (232:20/23220:20)

**薬の作用**  
血管を拡げ血圧を下げます。カルシウム拮抗薬と呼ばれています。

**注意事項**  
●めまい、ふらつきがおこることがありますのでご注意ください。自己判断でお薬をやめると症状が悪化することがあります。グレープフルーツジュースにより作用が強くなる場合があります。★妊婦は通常服用できません。

---

**2. ラシックス錠20mg(白)**

	起床	朝	昼	夕	寝前
		2			錠

1日1回朝食後 14日分

記号 (DLFDLF:20/DLF2020mg)

**薬の作用**  
降圧利尿薬といわれるもので、尿量を増やしてむくみをとって血圧を下げます。特に利尿作用が強いお薬です。

**注意事項**  
●めまい、ふらつきがおこることがあります。車の運転や機械を操作する時は注意して下さい。★貧血、発疹、耳が聞こえにくいなどの症状が出た場合はご連絡下さい。

---

患者さんへ  
何か異常がありましたら、医師、薬剤師にご連絡下さい。

お薬は直射日光、熱、湿気をさけて保存して下さい。  
薬剤師 肥前精神医療センター  
〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津160  
TEL 0952-52-3231

◆上記の薬の作用は一般的なものであって、症状によっては異なる使い方もあります。

### ■ 注射薬調剤業務

医師が処方した注射箋をもとに、注射薬を準備しています。  
注射箋の投与方法、配合変化の有無などについてチェックし、確認が必要な点を医師に確認します。調剤した注射薬は監査を行い病棟へと払い出されます。

### ■ 医薬品情報管理業務(DI業務)

膨大な医薬品に関する情報を、正確かつ迅速に医師をはじめとする医療スタッフに届ける仕事です。より質の高い薬物治療をさせていただくために、陰ながらサポートをおこなっています。患者さまへの情報提供資料も当管理室で作成しております。

### ■ 治験薬管理業務

治験薬管理室は、様々な治験薬を保管している場所です。  
医師の治験薬処方を受け、治験プロトコルに沿って治験薬を調剤し、CRC(治験コーディネーター)が患者さんに治験薬をお渡ししています。